



この先のバイヤーは、
モノづくりまで手がけるはず

バイヤーの役割と並行して、ショップオリジナルのアイテムを数多く発表。カーキのコートは、福岡市中央区今泉のショップ「ヒビビジネス」とコラボレーションした。パラシュートコート28,080円。本物の軍用パラシュートをリメイクしている。ダブルバックには、イタリアのデットストックの防水生地を使用。秋にはカラーオーダー会も行った。バッグ9,000円〜。ベルト4,500円。シューズ18,200円。

Now, you know
(ナウユーノウ)

福岡市中央区天神2-10-3
VIORO 5F
☎ 092-406-9170
営業 11:00~21:00
URL <http://www.colorfield.co.jp>

冬のアイテムも出始めて、
ショッピングが楽しい季節。
今、買い付けのプロたちをトリコに
させているのものは一体、何？



Now, you know バイヤー
秦 寛史さん

カラーフィールド代表取締役。大学生時代から
大名の超人気セレクトショップに勤務し、パリコ
レなど海外コレクションに約10年間通う。独立
後、レディスのショップ経営を経て、2010年に
「Now, you know」オープン。

バイヤーたちの
ベスト・バイ2014

BEST BUY 2014

モノを見つける、作る、育てる
ディレクター的、バイヤー論

「今のバイヤーの仕事は『いいモノを見つける』ことだけじゃないと思います」。その言葉は意外にも感じるが、セレクトショップ全盛期を謳歌し、バイヤー歴も15年を超える秦さんだからこそ、その表現だとも言える。

秦さんのバイヤー観を変えたのは、自身のショップの存在だ。ショップという「場」をもっと生かすには？福岡で経営する意義は？その答えが、ショップから福岡のクリエイターの存在を発信し、また自身も彼らと組んでものづくりまで行うバイヤーだった。世界から集めたアイテムも健在だし、オリジナルの制作にも積極的。地方都市でこんな形態のショップはほとんどないでしょう」と秦さん。

今年の夏は、福岡でやる。ことへ同じくこだわる仲間とともに「FUKUOKA T-shirts MARKET」も開催。福岡ローのTシャツを福岡人が購入するという、福岡人の地元ラブが再確認できるイベントとして話題を呼んだ。

「いろんな挑戦が、毎度うまくいくわけではないんですよ。でも、この街で探し難くなった『福岡らしさ』をもっと色濃くしたい。秦さんのトライ&エラーは続いている」。